レジメン名	DLd療法(1コース目のみ)				
対象がん種	多発性骨髄腫	対象患者		催吐リスク	軽度
				1コースの日数	28
				投与予定回数	1
内服抗がん剤の有無	あり			投与回数上限	
※有の場合薬剤名	レブラミド				

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）

項目		頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	好中球減少	59.4%	休薬、減量（レナリドミド）
	血小板減少	26.9%	休薬、減量（レナリドミド）
	リンパ球減少	6.0%	
その他	Infusion reaction	77.4%	予防薬の使用、中断、中止など
	感染症	86.3%	予防薬の使用、中止など
	間質性肺疾患	0.7%	

レジメン内容（支持療法を含む）(**再発・難治性多発性骨髄腫**)

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)																												休薬完了
1	生食	50ml	点滴静注	100ml/h		●							●							●							●						
2	生食 デキサート ボララミン	50ml 16.5mg 5mg	点滴静注	500ml/h	ダラザレックス開始1時間前	●							●							●							●						
3	生食	50ml	点滴静注	50ml/h		●							●							●							●						
4	ダラザレックス 生食	16mg/kg 1000ml（day15・22：500ml）	点滴静注	初回投与・2回目投与 開始～1時間：50ml/h 1～2時間：100ml/h 2～3時間：150ml/h 3時間以降：200ml/h 3回目投与以降 開始～1時間：100ml/h 1～2時間：150ml/h 2時間以降：200ml/h		●							●							●							●						
5	生食	50ml	点滴静注	100ml/h		●							●							●							●						

内服抗がん剤・支持療法薬(**再発・難治性多発性骨髄腫**)

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	レナリドミド	CrCL 61mL/min 以上：25mg、CrCL 30～60mL/min：10mg				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
2	デキサメタゾン	20mg（75歳を超える又は過少体重（BMI：18.5kg/m2未満）の患者にはデキサメタゾンを20mg/週で投与することを可とする）					●							●							●							●					
3	アセトアミノフェン	650～1000mg	ダラザレックス開始1～3時間前			●							●							●							●						
4	高尿酸血症治療薬					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	感染症予防薬					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	静脈血栓塞栓症予防薬					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	モンテルカスト	10mg				●																											